

【診療科:泌尿器科】
【レジメン登録番号:UR-37】

〈TIP療法(精巣腫瘍)〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)									
			1	2	3	4	5	6	7		21	
パクリタキセル	175mg/㎡	div	○									
シスプラチン	20mg/㎡	div		○	○	○	○	○				
イホマイド	1.2g/㎡	div		○	○	○	○	○				

【1コース期間: 21日】 【総コース数: 規定なし】

【適応癌種: 精巣腫瘍】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈day1〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ソルデム3A 500mL	div(20mL/hrで)
Rp.2	ボラミン 10mg	div(15分で)
	H ₂ Blocker 1A	
	デキサート 9.9mg ^{※1}	
	生理食塩水 50mL	
Rp.3	5-HT ₃ R Blocker 1A ^{※2}	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	パクリタキセル 175mg/m ² ^{※3}	div(3時間で)
	生理食塩液 500mL	

〈day2～6〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	フィジオ140 500mL	div(5時間で)
Rp.2	フィジオ140 500mL	div(5時間で)
Rp.3	5-HT ₃ R Blocker 1A ^{※2}	div(15分で)
	デキサート 6.6mg ^{※1}	
	生理食塩水 50mL	
Rp.4	マンニトールS 300mL	div(30分で)
Rp.5	シスプラチン 20mg/m ²	div(2時間で)
	生理食塩水 500mL	
Rp.6	イホマイド 1.2g/m ²	div(2時間で)
	生理食塩水 250mL	
Rp.7	ウロミデキサン 240mg/m ²	div(1時間で) イホマイドと同時投与
	生理食塩水 100mL	
Rp.8	生理食塩液 50mL	div(全開で)
Rp.9	フィジオ140 500mL	div(5時間で)
Rp.10	ウロミデキサン 240mg/m ²	div(1時間で) イホマイド投与開始4時間後
	生理食塩水 100mL	
Rp.11	フィジオ140 500mL	div(5時間で)
Rp.12	ウロミデキサン 240mg/m ²	div(1時間で) イホマイド投与開始8時間後
	生理食塩水 100mL	

【参考文献: 精巣腫瘍診療ガイドライン2015年版, Jpn J Clin Oncol 2003;33(3):127-131】
【備考※1…アプレピタントを併用しない場合、デキサートを倍量にする。】
【備考※2…パロノセトロンを使用した場合は、原則 5HT₃RB のday2～6の投与は行わない。】
【備考※3…インラインフィルター(0.2又は0.22μm)を用いて投与すること。】
【変法情報:

】